

🔍 制度の概要

神澤医学研究振興財団が実施する、**周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患**に関する研究において、先見的・独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を表彰する褒賞制度です。医療・医学の発展を図り、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的としています。

🏆 褒賞内容

■ 神澤医学賞

- ☐ 先見的・独創的研究による顕著な功績者1名を表彰
- ☐ 医学・医療の発展に寄与した研究成果を評価

褒賞金500万円

採択1件

📖 対象研究領域

【基礎・臨床研究領域】

- ☐ **リプロダクティブ・エイジの女性**に発現する各種疾患の成因・予防・診断・治療等に関する研究
- ☐ **加齢と共に女性**に発現する各種疾患の成因・予防・診断・治療等に関する研究
- ☐ 周産期医学・婦人科学・生殖医学・老年医学等の幅広い分野を対象

👤 推薦者要件

- ☐ **指定学会の代表責任者**または当財団理事・評議員による推薦制
- ☐ 日本産科婦人科学会・日本女性医学学会・日本受精着床学会等の指定11学会
- ☐ 1推薦者から1件に限定（異なる役職は除く）

⚠️ 補足事項

- ☐ 受賞者は2026年6月の当財団講演会で受賞講演を実施
- ☐ 講演内容は研究報告集及び財団Webサイトで公開

★ 受賞確率向上のポイント

- ☐ **学術的独創性**：新しい概念・手法の提示と実証
- ☐ **社会的貢献度**：女性の**QOL向上**への具体的寄与
- ☐ **国際的評価**：海外での研究発表・共同研究実績
- ☐ **次世代育成**：若手研究者指導・人材育成への貢献

📊 戦略的分析

【受賞のポイント】

- ☐ **先見性と独創性**：従来の枠組みを超えた革新的なアプローチが重要
- ☐ 女性特有疾患への**社会的インパクト**：研究成果の実用化と社会貢献度
- ☐ 学術的業績の**継続性と発展性**：長期的な研究活動の評価

【推薦戦略のポイント】

- ☐ **学会とのネットワーク構築**：指定学会での存在感向上が必須
- ☐ 研究業績の**体系的整理**：代表論文5編の戦略的選定
- ☐ 社会的意義の**明確化**：女性の健康・福祉への貢献度を強調

📊 指定学会分野の分布



推薦権限学会数：11学会（産科婦人科・女性医学・生殖医学等）

重複推薦：同一推薦者からは1件のみ推薦可能

💡 研究分野と評価観点

研究分野	評価の重点
周産期医学	母子の健康管理・分娩技術革新
生殖医学	不妊治療・生殖補助技術の発展
婦人科腫瘍学	女性特有がんの診断・治療法開発
女性医学	ホルモン・更年期医学の進歩
老年医学	女性の加齢性疾患対策

👤 推薦準備のススメ

- ☐ **学会活動強化**：指定学会での講演・委員会活動参加
- ☐ **業績整理**：研究の一貫性と発展性を明確化
- ☐ **推薦者との関係構築**：学会幹部との連携強化
- ☐ **社会貢献活動**：医療現場での実践的成果創出

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/4作成】

提出書類	チェックポイント
推薦書	☐ 指定様式 による記載必須 ☐ 推薦理由の 具体性と説得力 ☐ 押印または自筆署名が必要
代表論文5編	☐ 研究の独創性・先見性を示す論文選択 ☐ 社会的インパクトの高い研究成果

📅 選考スケジュール

🕒 事前準備期間

推薦者との調整、論文整理等に3-6ヶ月程度必要。
学会での認知度向上活動も重要。

📁 推薦受付期間

2025年6月16日（月）～9月16日（月）
推薦書・代表論文をメール提出

👥 選考委員会審査

9月下旬～11月（予定）

🏛️ 理事会決定

12月中旬頃

🎤 受賞講演

2026年6月（第1金曜日予定）
当財団講演会での受賞講演実施

📞 問い合わせ

制度詳細	https://kanzawa-f.kissei.co.jp/recruitment_info/kanzawaprice/
お問い合わせ	公益財団法人 神澤医学研究振興財団 〒399-8710 松本市芳野19番48号 TEL：0263-25-9644 ※お問い合わせは制度詳細ページよりお願いいたします。

📝 Memo